

魚津市まちづくりフォーラム2023 ~みんなで“うおづ”を創ろう~

参加者アンケート集計結果

日時 2023年2月26日（日）13:00開会・16:30閉会

参加者 80名

回答者 62名

性別

男性	58	93.5%
女性	4	6.5%

年齢

30代	3	4.8%
40代	8	12.9%
50代	11	17.7%
60代	20	32.3%
70歳以上	20	32.3%

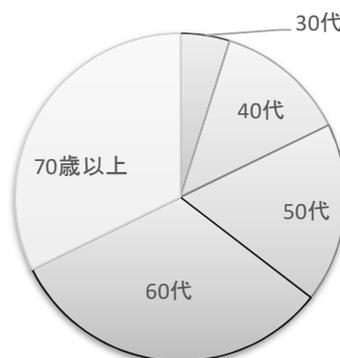
地区

大町	4	6.5%
村木	5	8.1%
下中島	5	8.1%
上中島	5	8.1%
松倉	3	4.8%
上野方	4	6.5%
本江	5	8.1%
片貝	5	8.1%
加積	4	6.5%
道下	6	9.7%
経田	5	8.1%
天神	5	8.1%
西布施	4	6.5%
その他	1	1.6%
未回答	1	1.6%



30代以下の参加率は、
2020年16.4%、2021年11.5%、
今回4.8%です。
※昨年（2022年）はオンライン開催のため、
アンケート集計結果はありません。

年齢



地区



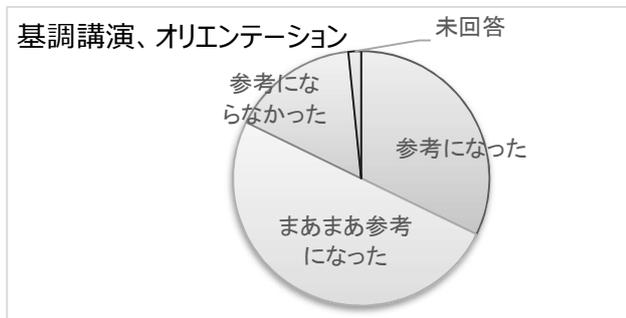
パネル展示で印象に残った活動は（自由記述・抜粋）

- ・村木地区シルバー会。活動のいきさつについてよくまとまっていた。今後の具体的な活動も知りたいと思った。
- ・どの地区も頑張っていることがよくわかった。
- ・下中島のお手振り活動
- ・大町、本江、片貝地区の取組

- ・空家対策
- ・ひまわり
- ・コロナ禍においても大型イベント（運動会、敬老会等）が各地区にて実施されていたのが気がかりである。
- ・全地区の中で一つくらい（参加者の前で）発表する場があればよいのではないかと。

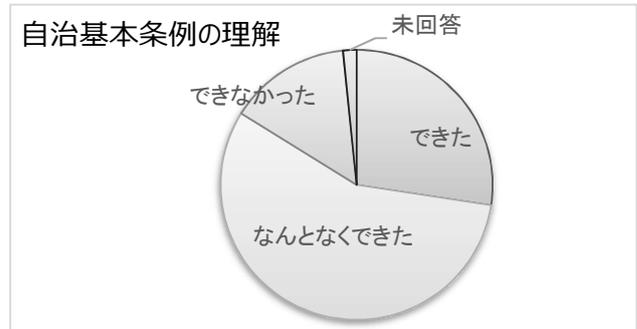
基調講演、オリエンテーションは

参考になった	20	32.3%
まあまあ参考になった	31	50.0%
参考にならなかった	10	16.1%
未回答	1	1.6%



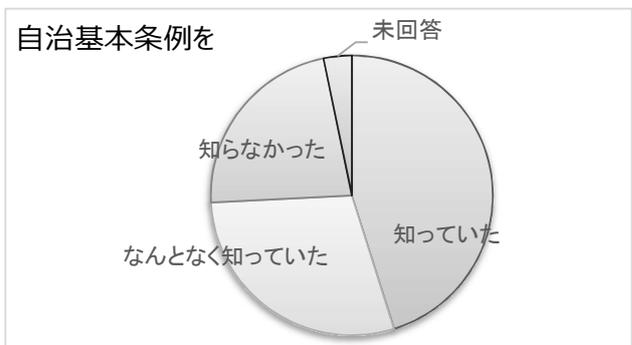
自治基本条例についての理解は

できた	17	27.4%
なんとなくできた	35	56.5%
できなかった	9	14.8%
未回答	1	19.4%



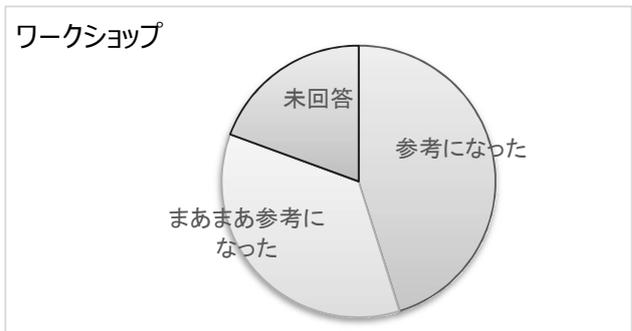
自治基本条例を

知っていた	28	45.2%
なんとなく知っていた	18	29.0%
知らなかった	14	23.3%
未回答	2	3.2%



ワークショップは

参考になった	28	45.2%
まあまあ参考になった	22	35.5%
参考にならなかった	0	0.0%
未回答	12	19.4%



ワークショップの内容が「参考になった」と感じた参加者は、45.2%となりました。

「他地域との情報交換ができ、良い機会となった」との感想が多くありました。



ワークショップの中で参考になった活動やご意見 (自由記述・抜粋)

- ・担当役員が若手であると聞いて驚いた。若手の発掘、育成の仕組みがありすごいと思った。
- ・地域活動へ女性・若者に参画してもらおう。
- ・組織を構成する為に強制的に加入させると反発されるとの意見に納得した。
- ・高齢者以外、どのテーマも人材不足、子ども・若者・女性の参画、つながりの希薄化という課題に帰結していた。
- ・オシャレなイベントの実施。
- ・高齢者の見守りをどうするか。
- ・ふるさと納税に空家の管理業務。
- ・単身者人口推移のグラフが興味深かった。

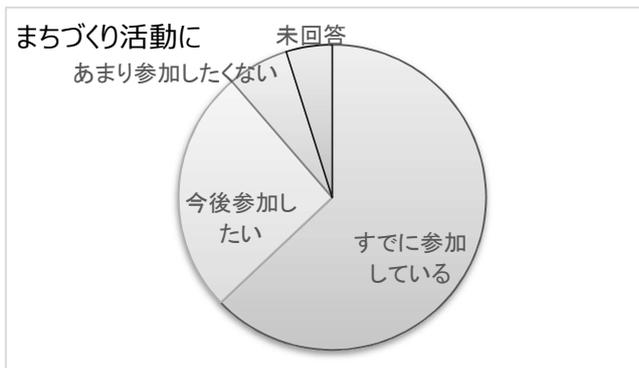
- ・将来をみすえて、活動に関わり支援してくれる50、60代のすそ野を広げていく必要性、方法・手段。
- ・他所での活動紹介があり良かった。
- ・たくさんの情報を得ることができた。考えるきっかけとなる良い機会となった。
- ・全てのテーマで人と人とのつながりが大事だと思った。
- ・空家対策にもいろいろな方法があり、勉強になった。
- ・他の地区との交流が必要である。
- ・中高生の先輩からの人生、生き方を聞く。
- ・子どもたちの保護者会との交流をする。

まちづくり活動に参加したいと思いますか

すでに参加している	39	62.9%
今後参加したい	16	25.8%
あまり参加したくない	4	6.5%
未回答	3	4.8%

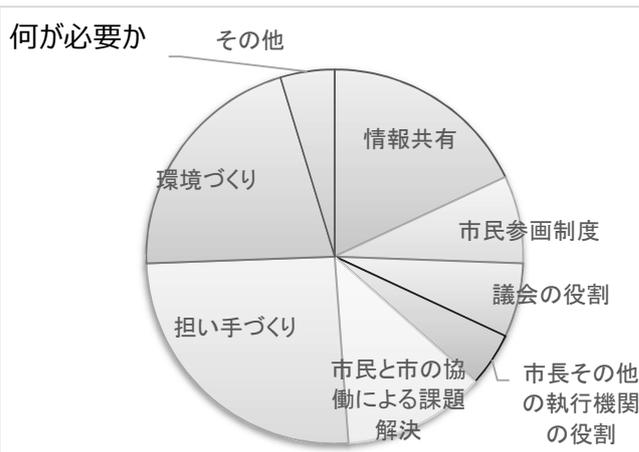


「あまり参加したくない」と考える参加者は、2020年9.8%、2021年1.0%、今回は6.5%となりました。



市民が主体となったまちづくりの推進のために、何が必要だと思いますか（複数回答可）

市民と市の情報共有	31	18.0%
市民参画制度の充実	13	7.6%
議会の役割と責務	11	6.4%
市長その他の執行機関の役割と責務、市職員の責	8	4.7%
市民と市の協働による課題解決	21	12.2%
担い手づくり	44	25.6%
環境づくり	36	20.9%
その他	8	4.7%



市民が主体となったまちづくりの推進のために必要だと思うこと（その他）

- ・若い人や担い手が不足している。
- ・地域住民の意識を向ける。
- ・地域の緊急課題を地域住民すべてに周知し、具体的に解決に向けた行動スケジュールの策定が必要。
- ・危機意識を持った人が動くしかない。
- ・地区みんなで儲ける。意見を尊重する。

- ・自治基本条例をブレイクダウンしたものを市民の耳に触れるようにする。
- ・今回の様な地域の方と話をするといい。知らない情報が得られた。
- ・若い人が参加する為の施策を強力に推進するべき。本日の参加者に若い人が少なく残念。

まちづくりフォーラム全体へのご意見・感想（自由記述・抜粋）

- ・今回の自治基本条例をもっと広報するように考えてほしい。若い人や担い手（ボランティア）を育成する。
- ・参加者の年齢が高く、女性が少なかった。
- ・現状の課題放置が続くことでの将来の最悪のシナリオを画き、提示し、危機感を抱いてもらう。
- ・新川高校の生徒が地域の活動に参加していると聞いた。一緒に活動しているのがすごいと思う。
- ・地区の課題について出来るだけたくさんの層から意見吸収する必要を感じた。
- ・会場が寒かった。講演が聞こえなかった。
- ・仮想空間と現実空間技術の融合で、地域の問題を解決して行ければ良いと思う。
- ・情報の共有をどのように図っていくか。

- ・このフォーラムで学んだことを地元町内会に活かせるようにするために考えてみたい。
- ・トークセッションがあればいいのではないかな。
- ・市民がどのように主体的にまちづくりに関わるかについて、具体的なことを聞きたかった。
- ・子連れOKな女性も参加しやすいワークショップを希望する。
- ・今回のような皆で話し合える企画は良かった。
- ・他地区との交流会を開いてほしい。今回のようなイベントを定期的実施し、情報交換をしたい。
- ・小中高校生に対し「子ども議会」を完備し、問題意識を持たせる。未来の大人をつくる。